

参加費
無料

ソウル出身の女性映画監督×在日コリアンの高校生

映画「60万回のトライ」

上映会&トークセッション



大 阪弁護士会では、人種や国籍を問わず、すべての子どもに学習権を保障するための活動や、学習環境に関する差別の解消のための活動も行っています。

そのような活動の一環として、外国人学校に通う子どもたちがどのような学校生活を送っており、どのようなアイデンティティを持っているのかについて、子どもたちのありのままの姿を見てみなさまと一緒に考えたいという思いから、大阪朝鮮高級学校のラグビー部の活動を追ったドキュメンタリー映画「60万回のトライ」の上映会及びトークセッションを企画しました。

大阪朝鮮高級学校は、ラグビーの町である東大阪市に所在し、高等学校に通う生徒と同世代の生徒たちが通う学校です。同校では、朝鮮半島にルーツを持つ在日コリアンの子ども達に、民族の言葉である朝鮮語による教育を行っています。同校ラグビー部は、全国高等学校ラグビーフットボール大会(通称「花園」)の大阪府代表、全国大会出場の常連ですが、「各種学校」という地位故に、十分な公的補助を受けることはできず、近年は高校無償化の対象からも除外されています。

映画「60万回のトライ」は、韓国人女性の朴思柔(パク・サユ)監督と在日朝鮮人3世の朴敦史(パク・トンサ)監督が、大阪朝鮮高級学校ラグビー部を密着取材したドキュメンタリー映画です。

この映画は、彼らにとっての「ノーサイド(No Side)」を探求します。「ノーサイド」とは、ラグビーで試合が終了する時に使う言葉ですが、この言葉には、国籍や民族を越えてお互いを讃え合うという精神が込められています。上映会後は、映画監督や当時のラグビー部監督・同校卒業生らとのトークセッションの開催を予定しています。

この上映会で皆さま自身の「ノーサイド」を探しませんか。

市民の皆さまのご参加をお待ちしております。

平成 3月19日(土)
28年 午後1時～午後4時30分(開場:午後0時30分)

●●開催場所●●

大阪弁護士会館2階ホール
(大阪市北区西天満1-12-5)

●●上映会&トークセッション●●

- 1.開演挨拶
- 2.映画「60万回のトライ」上映(106分)
- 3.トークセッション

朴思柔(パク・サユ)氏(映画監督)

朴敦史(パク・トンサ)氏(映画監督)

呉英吉(オ・ヨンギル)氏(大阪朝鮮高級学校ラグビー部元監督)

大阪朝鮮高級学校ラグビー部OB(予定)

主催:大阪弁護士会

参 加 申 込 書

【イベント名】

映画「60万回のトライ」上映会&トークセッション

【日時】

2016年3月19(土)午後1時～午後4時30分

【場所】

大阪弁護士会館2階ホール

〔代表者氏名〕

〔参加人数〕

〔ご所属〕

〔登録番号 (弁護士の方のみ)〕

※ご提供いただいた個人情報は、大阪弁護士会のプライバシーポリシーに従い厳重に管理し、参加人数把握のために使用いたします。また、個人情報は、本イベント終了後、直ちに破棄若しくは消去いたします。

上記必要事項をご記入の上、本申込書を

FAX: 06-6364-7477

送信先/大阪弁護士会委員会部人権課までお送りください。(送付状不要)

HPからもお申込みいただけます。

大阪弁護士会 60万回のトライ

検索

●一時保育サービスのお知らせ(要予約・無料)

【対象】首のすわっている乳児～未就学児 【時間】本イベント開始15分前～終了15分

※一時保育サービスを希望される方は3月11日(金)の午後5時までにご案内までお問い合わせください。



【問合せ先】

大阪弁護士会 人権課 (子どもの権利委員会担当事務局)
06-6364-1227

【アクセス】

〒530-0047
大阪市北区西天満 1-12-5
大阪弁護士会館

- 京阪中之島線「なにわ橋駅」下車 出口①から徒歩約5分
- 地下鉄・京阪本線「淀屋橋駅」下車 1番出口から徒歩約10分
- 地下鉄・京阪本線「北浜駅」下車 26号階段から徒歩約7分
- JR東西線「北新地駅」下車 徒歩約15分